



# 懸け橋

練馬区立石神井西中学校  
学校だより 第6号  
令和元年11月20日  
校長 松丸 晴美

## 「言葉の魔法」

1年生が丹精こめて栽培した菊がきれいに咲いて、秋の深まりを感じる頃になってきました。

先日、学校評議員の方が授業を参観された折「生徒が熱心に勉強に取り組み、先生と一体となって授業を作り上げている姿が素晴らしいですね」と感想を述べられ、大変うれしかったです。

授業は教師の一方通行ではなく、生徒も挙手や発言、話し合い活動に積極的に取り組むことで学びが深まります。そして、生徒と教師が一体となる授業には、常日頃からのより良いコミュニケーションが不可欠です。

今年度も11月の「ふれあい月間」に、全校生徒・教職員で、いじめの防止強化に取り組んでいます。昨年度は、「いじめをしない、許さない」思いを一枚の葉に書き、学年ごとに「思いやりの木」を作成し、校内に掲示しました。

生徒が休み時間や放課後に立ち止まり、葉に書かれた言葉を読んでいる姿をよくみかけましたが、その後のアンケート等で、生徒の言葉に対する意識が高まったことがわかりました。

今年度は、生徒会役員生徒たちの発案で、温かな言葉にふれることでいじめ防止につなげようと「友達に言われて心が温かくなった言葉」を一枚の羽に書いて、「思いやりの翼」を作成する取組を行いました。

この「おもいやりの翼」は、中学校だけではなく、7月に本校で実施した5回目となる「児童・生徒会サミット」で児童会の子供たちに提案しましたので、きっと石西小・立野小・関町小でも同じような取組が行われていると思います。

羽に書かれた生徒たちの言葉を読んでもっと圧倒的に多かったのは「ありがとう」と「大丈夫」という言葉でした。

「ありがとう」は、「相手の気遣いに対して感謝の気持ちを表す言葉」です。「大丈夫」は、「失敗やミスをしてしまった時、困っている様子の方などに、相手を気遣ってかける言葉」です。どちらも、言われてうれしかった。心が温かくなった。として選ばれたようです。他にも「応援してるよ」「すごいね」「頑張れ」という言葉も多かったです。このような言葉が日常にあふれていれば、いじめを減少させることができるでしょう。

この、ふれあい月間の取組を「自分は周りの人に優しく接しているか？」と自問自答する良き機会として今後も継続していきたいと思えます。

一方で、「落ち込んだり嫌な気持ちになった時、自分にかける励ましの言葉」として、保健室前の廊下に「リフレーミングカード」が掲示されています。言葉を別のポジティブな表現に言い換えることによって、前向きになれるカードです。

1つ例をあげると「気が弱いなあ」というカードの裏には「相手の気持ちを考えようとする優しさがあるね」とあります。「友達からこんなこと言われちゃった」「自分のこんな性格が嫌い」そのように落ち込んだ時は、このカードを見ると少し気持ちが軽くなります。

日毎に寒くなってきましたが、魔法の言葉で周囲の人の気持ちを温かくし、自分自身も温かくなりたいものです。



## 1 学年 福祉体験学習

担当 坂林 瑠璃子

総合的な学習の時間の中で、1年生は「他者との共生」をテーマとした学習を進めています。福祉体験学習では、近隣の高齢者福祉施設へ赴き、高齢者の方々と交流する体験を行いました。折り紙、ラジオ体操、風船バレー、合唱、特技の披露など自分たちで考えた交流活動に取り組みました。体験にご協力いただいた施設の方からは、次のような言葉をいただきました。

- ・施設の利用者の方々はとても喜ばれていました。どの生徒さんも礼儀正しく、笑顔の素敵な子供たちばかりでした。
- ・認知症のある入所者の方との交流にとまどいながらも、まじめに取り組む姿が見られました。

さまざまな事情を抱えた人々が共に生きていくことができるような未来を目指し、今の中学生が実体験として異年齢間交流や異文化間交流を行うことは、とても有意義な学習だと思います。この体験で得たことが、1年生の生徒達にとって、これからの生き方を考えていくうえで、良いヒントになってくれると嬉しいです。



## 2 学年 校外学習

2 年学年主任 志村 美智子

11月1日（金）に、校外学習に行ってきました。今年は、平和学習を中心とした学習を行うため、都内にある平和学習を目的とした8つの施設にそれぞれ班ごとに分かれて、2つ以上の施設を巡りました。また、修学旅行を見据えて自分たちで見学地を選び、自分たちで計画を立てるという学習も行いました。

当初、30班があちこちに分かれて別々の場所に行くことに不安を覚えたのですが、すべての班がほぼ時間通り、予定通りに終えることができ、とても感心しています。また、施設ガイドの話をよく聞き、熱心に学習する姿を見て、私たち教員も嬉しかったです。

今回の校外学習をうけ、来年度の長崎での平和学習がより楽しみになりました。修学旅行で生徒たちがどんな体験をし、何を感じ、何を得るのか、今からワクワクします。そして、生徒たちの心に校外学習のローガンである「Hand in hand for the peaceful world（世界平和のために手を取り合おう）」を残すことができればと願っています。



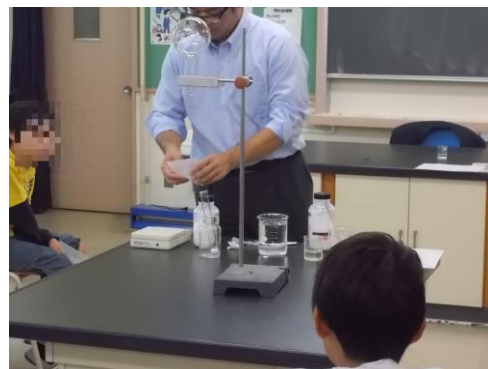
## 小学生中学校体験

理科 三上 恭幸

10月21日(月)に近隣の小学校(関町小・立野小・石神井西小)の6年生243名が、中学校の先生による授業の体験や部活動を見学するために来校しました。授業は国・社・数・理・英・音・美・体・技・家の10科目の中から、1教科を選択して体験しました。

理科の授業では、アンモニアの性質を利用して噴水を起こす実験を行いました。小学生でこれまで使ったことがない薬品や器具を使ったことや小学校では学習しないアンモニアの性質について知ることができたというような感想がありました。

授業の体験の後は、興味のある部活動の活動場所に行ってみ学しました。小学生にとって中学校がどのような場所なのかを知る、よい機会になりました。



## あいさつ運動

生徒会担当 川嶋 慶子

10月中旬から11月にかけて6日間、石西中と近隣の小学校(関町小・立野小・石神井西小)の小中連携の取り組みとしてあいさつ運動が行われました。西中からは新生徒会と各クラスの学級委員が参加し、各校それぞれ担当の校門の前に立ち、小学生とともに元気なあいさつをしました。西中には上記の学校出身の生徒も多いので、あいさつ運動をしている際に「何年生?」「元気だね!」といった会話もみられ、小学生と中学生の交流が深まったのではないかと感じました。



## オリンピック・パラリンピック教育「義肢装具士」講演会

保健体育科 長谷川 健太

10月24日(木)に全校生徒、保護者を対象に『義肢装具士講演会』を実施しました。当日は講師として義肢装具サポートセンターの方々をお招きしました。義肢装具士は、何らかの障害で失った手足の機能の代わりにする義肢、コルセットなどの治療を目的にした装具を製作します。利用者されている方の中にはパラリンピック(陸上競技・自転車競技・シッティングバレーなど)で活躍された方も多数いらっしゃいます。

当日は、義肢装具士の仕事内容や、義肢装具士になるためにはどうすればいいか、また、5年前に左足



を大腿部から切断し、現在はサポートセンターのスタッフとして働かれている堀川先生から、義足の装着方法や歩行・走行、靴の脱ぎ方などをデモンストレーションしていただきました。生徒も義足での歩行体験をさせていただきました。本物の義足や義手、義指などの実物に触れさせていただき、貴重な体験ができました。

来年にせまったパラリンピックの開催に向け、生徒にとってはなじみ少ない、障害のある方を陰で支える義肢装具士の仕事内容に触れることができました。障害者理解の心やボランティアマインドを学ぶことができた素晴らしい講演会となりました。講師の先生方、ありがとうございました。

## ■生徒の活動記録■

### 陸上部 第56回東京スポーツ祭典陸上競技大会 (9/29) 東京ランニングクラブ主催

- ・中学男子 100m 星野 大和 第4位 12秒35
- ・中学男子 1500m 中村 悠人 第3位 4分38秒69
- ・中学女子 100m 上田 彩月 第1位 13秒10
- ・中学女子 100m 川崎 啓子 第2位 13秒12
- ・中学女子 100m 宮川 琴音 第3位 13秒42
- ・一般女子 200m 川崎 啓子 第2位 27秒04
- ・一般女子 200m 上田 彩月 第3位 27秒59
- ・中学女子走幅跳 宮川 琴音 第4位 4m80
- ・女子 4×100mR 石神井西中A 第1位 51秒19

長澤りいらエマンナ、上田 彩月、宮川 琴音、川崎 啓子  
石神井西中B 第3位 55秒99  
三浦 リオ、宮井 理慧留、藤岡 幸、宮本 美桜

### 第72回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会 (10/20)

- ・女子2年 100m 川崎 啓子 第2位 13秒03
- ・女子共通 200m 上田 彩月 第5位 26秒47
- ・女子共通 4×100mR 第5位 50秒32 練馬選抜(上田 彩月)
- ・女子2年 4×100mR 第1位 51秒59 三浦 リオ、宮川 琴音、宮本 美桜、川崎 啓子

### 卓球部

#### 第72回練馬区民体育大会 (10/6、11/3)

- ・女子団体A 第3位
- ・男子シングルス 井出 琳太郎 第5位

### 男子バレー部

- ・第56回練馬区中学校生徒総合体育大会 (10/6) 優勝

### 女子バレー部

- ・第16回久留米カップ (8/21) 女子の部第3位

### 自由研究 作品コンクール優秀賞

- ・1-F 菊地 和真、1-C 大橋 徹也、1-B 山内 遥花、1-A 原田 葵、1-E 矢野 夏音

### 英語劇同好会

- ・練馬区英語学芸会 (10/19)  
「オズの魔法使い」12月に都大会出場

### バドミントン部 練馬区中学校総合体育大会新人大会 (10/20)

- ・男子シングルス 第5位 木下 渚

### バスケットボール部

- ・練馬区中学校生徒総合体育大会 新人戦 男子の部 第3位  
女子の部 優勝



**連絡** 東側トイレの改修工事が終了し、長らく閉鎖していた東門も利用再開となりましたのでお知らせいたします。

1. 来校する際は、東門か西門をご利用ください。南門は終日、閉鎖します。
2. 不審者対策として、従来21時30分に閉鎖していた東門と西門を、平日は生徒が最終下校する18時30分に、土・日・祝日は17時にそれぞれ施錠をします。また、平日は7時30分に、土・日・祝日は8時にそれぞれ解錠をします。ご承知ください。